

令和5年2月3日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて (37)

立春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

2月になり、今年度の締めくくりをし、次年度の準備をする時期となりました。1月27日(金)にはPTA運営委員会が開催され、各部会の活動報告や引継ぎ文書の作成について協議されました。加えて、会計決算中間報告についても会長から提案があり承認されました。統合校である本校のPTA活動については「初めての取組」「初めての対応」が多くあったと思いますが、本部役員の皆さんを中心に計画的に進めていただいたと思います。改めて、保護者のご理解・ご協力に感謝致します。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作ってください、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

1 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

(1) 2月1日(水)の授業の様子





2年2組



3年生

集中して授業に取り組んでいる姿が多く見られるようになりました。教科により指導者が変わる事についても、多くの児童は「色々な先生に教えてもらえる。」と肯定的に捉えています。教科担任制を多くの教科で取り入れている理由のひとつは統合校だからです。新たな学校での生活が始まった時期には、知っている先生にも教えてもらえるし、新しい先生にも教えてもらえるシステムの方が良いと思います。加えて、統合加配という枠組みで、教職員数が定数より多く配置されています。この統合加配の人数も年ごとに少なくなり、定数となっていきます。その時にどのようなシステムにしていくかについては、開校後の成果と課題を整理していきながら熟考していきたいと思っています。



4年生



5年1組



5年2組



6年生

2 通学バスの運行等に係る打ち合わせについて

2月1日（水）に「通学バスの運行等にかかる打ち合わせ会」を、バス会社の責任者、6人のドライバーと学校で行い下記の通り変更する内容を確認しました。

- (1) 3ルートの下校時、福井のバス停のバス停車場所を数メートル先の路側帯に変更

主な理由：下校時の現在のバス停は降車時にガードレールとの間が狭いため。（地区委員からの提案）



令和4年12月21日付「令和5年度バス通学のルート等について」で意見集約をしました上記の事については、当該バス停の保護者に了解された事を受け、市教委と学校でも現地確認を行い、来週（2月6日）から変更する事とします。

児童へは本日の下校時に来週から変更する旨、伝える予定です。

- (2) 6ルートの下校時に、南水上で下車する児童がいない場合は、下記の場所で転回する。

主な理由：南水上の転回場所よりも、下記の場所の方がより安全に転回できるため。（ドライバーの提案）



三木市吉川クリーンセンター

上記の事については、2学期末にドライバーからの提案に基づき、市教委と学校でも現地確認を行い、来週（2月6日）から変更する事とします。下校時にアフタースクール等を利用するため南水上のバス停で下車する児童がいない場合の変更となります。

そのため、豊岡公民館バス停への到着が数分早くなります。児童へは本日の下校時に来週から変更する旨、伝える予定です。

3 地区懇談会を終えて

1月27日（金）に5ルートの保護者を対象に地区懇談会を行いました。

16家庭中10家庭に出席いただきました。欠席の6家庭については、3家庭は市教委・学校へ一任、3家庭は出席予定の保護者へ一任でした。市教委の担当者も同席の中、協議を行い下記のとおりとなりました。

(1) 5ルート 登校時のルート変更(案)については了承されました

【現行】 毘沙門 → 市野瀬 → 東田口 → 金会

【変更案】 金会 → 毘沙門 → 市野瀬 → 東田口(下校時と同様)

※次年度からの変更となります。

(2) 市野瀬のバス停の変更について

【変更案】市野瀬のバス停をJA前に変更していただきたい。

主な理由：昨年度、東吉川小学校でバス停が決定した時には、運送会社がJAに入られていたので同意が得られずバス停にするのは無理になったが、その運送会社が撤退されたとの事ですので、当初予定していたバス停に変更していただきたい。(市野瀬の保護者提案)

※市野瀬の保護者の意向を受け、市教委担当課がJA本部に申し入れを行っている。JAの役員会等で検討され次第、連絡が入る予定となっている。

市野瀬のバス停がJA前に変更となった場合は、登下校共に 金会 → 毘沙門 → 東田口 → 市野瀬となる。市野瀬のバス停が変更にならなかった場合は、上記(1)変更案のとおりとなる。

(3) その他

① 通学バス内の置き去り等がおこらないシステムにする。

- ・現状も保護者の欠席連絡と通学バスの乗車児童を名簿で確認し、登校していない場合は保護者へ連絡し、欠席か否かの確認を行っている。
- ・児童が下車後にはドライバーが消毒作業を行いながら、すべての座席の降車を確認している。
- ・市教委からは安全装置の導入に向けて、予算要求をしている旨の報告があった。
- ・保護者からは、万一、置き去りとなった場合の対処方法を教える機会を持ってほしい旨の意見があった。

→ 学校では3月に防災訓練(例：登校時に地震が行った場合)を予定しています。加えて、上記の依頼についての指導も行います。ご家庭でも話題にしていただき、万一に備えていきたいと思えます。

② 乗車するバス停について

各地区に1つバス停を置く事となっていますが、広い地区では隣の地区のバス停の方が自宅に近く、安全な場合があります。その際には隣の地区のバス停での乗降も可能としています。なお、どこのバス停を利用しても良いとはしておらず、登校時と下校時のバス停は同じとしています。変更したい旨の希望がありましたら、その旨学校へご相談ください。

